

四天王寺小学校

令和7年(2025年)度 学校案内



ひとよ、育て。

つながる、こころ

これからの教育で、もっとも大切にされなければならないもの、それは、こころの育ちではないでしょうか。

こころの育ちの第一歩は、信じることです。

人はだれも、仏さまのこころの芽をもって生まれてくる、これがお太子さまの教えです。

信じるこころから芽生えてくるもの、それは手をたずさえ、みずから動こうとする意欲です。

人を信じ、だれかのために、なにかのために、知恵を出し合い、力を合わせて、考え、動くこと。

そしてそこに、かけがえのない喜びをみいだすこと。

わたしたちは、これをお太子さまの「利他と和」の精神とよび、教育の根っこにすえて、子どもたちと向き合うことをお約束します。

ご挨拶

「ひとよ、育て。」これが四天王寺小学校のモットーです。
それぞれに、かけがえのない「ひと」として、その子らしい育ちをサポートしていくこと、その育ちの中心はもちろん「こころの育ち」です。
AIやグローバル化の急速な進展のなかで育ちきれないもの、喪われるおそれのあるもの、それは「こころの育ち」です。
四天王寺小学校では教育動向の先端をふまえつつ、お太子さまの「利他と和」の仏教精神による人間的な育ちを大切に学んでいきます。



校長 花山吉徳

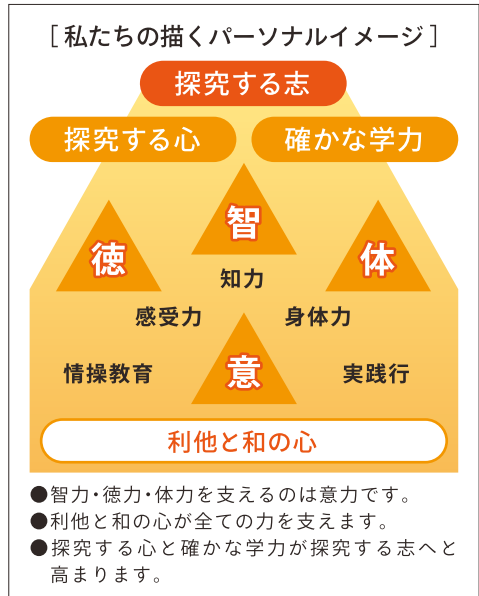
志高く夢の実現へ。

こころの育ちは、意志力の育ちとなって現れる、
わたしたちはこう考えます。

そのためには、低学年より一人ひとりの子どもをよく見取り、
その個性をその子の人間性として丁寧に育てていく日々が
大切にされなければなりません。

その先に進路が見えてくるでしょう。

低・中・高学年の発達段階を十分になぞりながら、
6年間寄り添うこと ― わたしたちの合言葉です。



大阪星光学院中学校在学
安藤 駿佑さん(令和3年卒業)

小学校の思い出は、宿泊行事とハワイ短期研修です。6年生の修学旅行は残念ながら中止でしたが、5年生の時に滋賀県に行き、琵琶湖でドラゴンボートの競争をしました。心を一つにみんなと団結して、ボートを漕ぎました。僕たちの学年は仲がよく、グループ活動で更に絆を強めていきました。ハワイ短期研修ではブナハウススクールに行きました。相手の国の言葉で自己紹介をしたことや、日本の「ソーラン節」を披露したことが印象に残っています。

勉強も大切ですが、「和を以て貴しとなす」という学園訓にもあるように、みんなで仲良くすることが一番だと僕は思っています。お互いに信頼し合い、協力することで、人として大切なことが自然と身につくと考えています。これからも自分を磨き、感謝の気持ちや思いやりの心を忘れずに、周りの人と協力できるような大人になりたいです。

四天王寺高等学校卒業 京都大学法学部在学
新田 美海さん(平成27年卒業)

在学中に得た経験をふりかえり、最も身につけてよかったのは日本語力だとつくづく感じます。母国語である日本語を6年間じっくり学び、論理的な文章力や表現力、理解力を身につけていく。当たり前ではあるものの最も大事な能力を、丁寧に、着実に鍛えていただきました。図書室で沢山の児童文学書に囲まれながら休み時間に小説の世界に没入していたのも、分野に囚われない幅広い教養や読解力となって活かしているのではないかと思います。日本語力は、大学受験の難関を乗り越える大きな武器となっただけでなく、いま大学で専攻している法律の学習には不可欠な道具であると日々実感し、その度に小学生時代の学びがいかに私の志を果たす糧となってくれてきたかを思い知っています。今後は司法試験の勉強に励み、日本の将来を背負う責任を自覚し、弁護士として日本社会に貢献したいと思っています。

信を、意欲へ。 意欲を、意志へ。



進学 有名私立(国公立) 難関中学校

特別選抜制度

四天王寺中学校
四天王寺東中学校

6年間を通した学ぶ姿勢や生活の様子、そして6年生2学期時の成績をもとに、選抜します。
(人数に上限はありません。)

進学中学校一例

大阪星光学院・西大和学園
清風南海・帝塚山・奈良学園
清風・開明・大谷・帝塚山学院
同志社香里・同志社国際
清教学園・帝塚山泉ヶ丘
関西大学中等部・関西大学第一
桃山学院・大阪桐蔭
府立富田林 など

探究型学習
自分たちが納得できるまで
解決法を探る気持ちを育む

英語教育
場面に応じた英語での
コミュニケーション能力の育成
グローバルバイリンガルを目指す

塾(日能研)との連携
「学校」「塾」「家庭」による総力で
有名私立(国公立)難関中学校を
目指す

アフタースクール
平日に毎日実施
放課後にも充実の学びを

こころを 育む。

行いを正し、
こころを整える。

あいさつは、なんのためにするのでしょうか？
そう、それは「相手にこころをひらくため」

なまえを呼ばれたら「はいっ！」と
しっかりこたえましょう。
そう、それは「素直なわたしをつくるため」

掃除には、しっかりと取り組みましょう。
そう、それは「わたしのこころをぬぐうため」

背筋は、まっすぐのばしましょう。
そう、それは「こころの根っこを育てるため」

2018年度より現行学習指導要領の「道徳」は、「特別の教科 道徳」と改定され、正規の教科となりました。それは、これからの社会を担っていく子どもたちにとって、こころの教育が大切にされなければならないという、わたしたちに共通する思いの表れでしょう。善悪の判断力は、知識だけではなく日常のたえまなし生活実践を通して身につくものです。



学校生活の中に
仏さまのみこころが
息づいています。



ともいき活動

1年生から6年生までの縦割り活動です。この活動を通して年齢差を越えたつながりを体験し、思いやりや感謝の心を育みます。



瞑想

授業前には必ず瞑想を行います。腰骨を立て、背筋を伸ばし、姿勢を整えることで心を落ち着かせ、学びに集中します。



登下校時の合掌

登下校時に、ガレリアの「お釈迦様誕生」レリーフ前で、慈悲深く見守ってくださることへの感謝の気持ちを表します。



礼拝の時間

皆で心を合わせて、学園訓や般若心経を唱えます。自分の声と友だちの声を重ねることで、和の心を醸していきます。

宗教の時間

毎週の「宗教の時間」では、仏教精神に基づく道徳性を養っています。

ともいきタイム(1・2・3年生)

四天王寺より僧侶をお招きし、講話をしていただきます。経験に裏打ちされたお話が心に染み入ります。

ともいきの集い(4・5・6年生)

四天王寺より僧侶をお招きし、ともいきタイムで学んだことを踏まえて、お釈迦様やお太子さまの教えをさらに深めます。

以和貴タイム(4・5・6年生)

月1回、仏教思想を専門とする教員が、お釈迦様やお太子さまのご精神を解きほぐして話をします。仏教用語の意味も自分の体験や身の回りの出来事などを通して理解でき、宗教的情操が深まります。

礼法(4・5・6年生)

月1回、和室にて、茶道の師範にお作法を教えてください。子どもたちは、わが国の伝統文化に触れる中で礼儀作法を身につけ、一層と情操を豊かにします。



食事作法

本校では、食事ができることに感謝の意を表すため、給食の時間に和宗総本山四天王寺の食事作法である食前食後の言葉を唱えています。



仏教行事

新入生授戒会

新入生は和宗総本山四天王寺にて仏教の伝統儀式「授戒会」に参加し、厳粛で荘厳な雰囲気の中、善い心を保つことを約束します。



花まつり

4月8日、お釈迦様の誕生を祝う行事です。花御堂の中のお釈迦様像に甘茶をそそいだり、甘茶を飲んだりしてお祝いします。



仏教校外学習



学年ごとに和宗総本山四天王寺を訪れ、お釈迦様や聖徳太子について学んだり、舍利出など仏教活動体験を行ったりします。

活動内容例

- | | |
|----------------|----------------|
| 1年生 奉仕活動・境内参拝 | 2年生 座禅体験・境内参拝 |
| 3年生 写経・講話・境内参拝 | 4年生 写経・講話・座禅体験 |
| 5年生 奉仕活動・講話 | 6年生 座禅・聖霊院絵堂拝観 |

探究心を 育む。



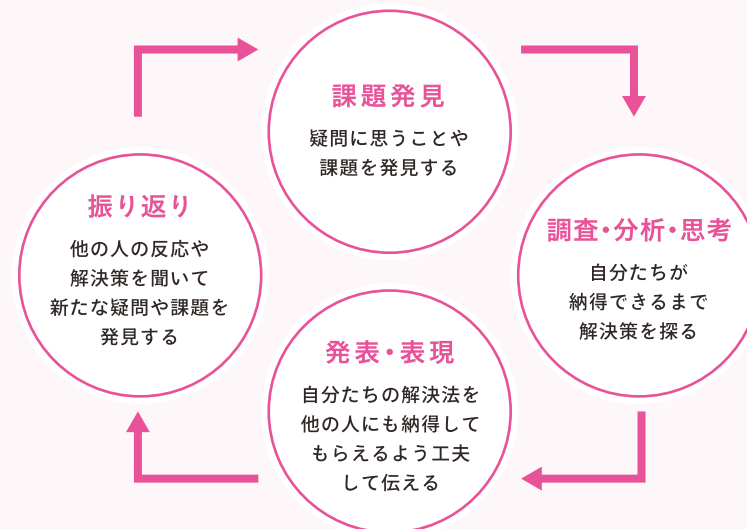
“なぜだろう” “もっと知りたい”
から、はじまる。

疑問を解決し、分かったことを仲間と伝え合い、
また新たな疑問が生まれてくる。
「探究心」に溢れた学びのサイクルで、
思考力や表現力、協同性などの
「未来にいきる力」を伸ばします。



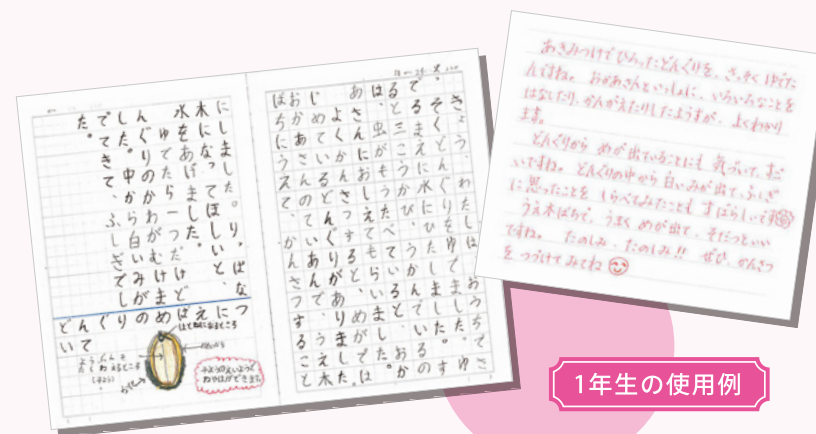
子供が主役の学び

学びのサイクル



自主学習

「自主学習ノート」で
学習意欲をさらに高めます。



1年生の使用例

3年生の使用例



ICTの活用

オールイングリッシュでプログラミング教育を行う「CLILプログラミング」を行っています。また情報の検索や成果の発表など、子どもたちが学習に役立てています。

タブレットを使って調べたことを
発信し、さらに学びを深めます。

基礎・基本の定着を

放課後学習やICTの活用、そして日々の授業の中でも
児童一人一人に応じた丁寧な学習で、基礎・基本を確実に定着させます。

児童・保護者の声



藤田 美嘉さん(令和2年度6年生)

私の好きな教科は社会です。特に歴史が大好きで、総合的な学習の時間の「世界遺産学習」では、埴輪について詳しく調べました。気になったことを調べていくうちに、興味がどんどん広がり、伝わりやすいように、聞いている人が興味を持ってくれるようにと、発表での話し方の工夫も考え練習しました。
将来は人に頼ってもらえ、人の力になれるような自分になっていきたいです。みんなで話し合い、自分の意見を正しく伝え、課題を追究していくことが将来の自分に役立つと思っています。

保護者様

宿題のひとつ「自主学習ノート」では、題材選びから、お友だちにもたくさんの刺激を受けて、関心事を思い浮かべ、「どれがいいかなあ?」と楽しげに話しています。子どもも言っていました、「世界遺産学習」は特に楽しかったようです。百舌鳥・古市古墳群のフィールドワークをした中でたくさんのお話を聞き、実物を目の当りにすることで埴輪に興味がわいたようです。時代の変化とともに自ら考え探究することの必要性が増していると思います。将来の夢や目的を持ち、未来を設計しながら進んでほしいと思っています。

英語と体験をかさねる。

和の文化にアイデンティティを見だし、
それを将来世界に発信できる
グローバルバイリンガルをめざして。



課題設定プロジェクト

ハワイや台湾の学校と協同で学ぶ課題を設定し、お互いの考えや思いを交流させています。2019年は、ハワイの学校と「Ocean Project」と題し、大阪とオアフ島、それぞれのビーチでゴミ拾いをし、それを送り合いました。Skypeによる共同授業の中でプラスチックゴミの多さを再認識し、環境に与える影響を考え合いました。



海外研修(4年生)

～世界への第1歩を踏み出す～

4年生と5・6年生の希望者で、ハワイに研修へ行きます。5・6年生の中にはホームステイに挑戦する児童もいます。現地小学校との交流や大学生、ハワイの街の人たちとのコミュニケーションでは、これまで培った英語を大いに発揮します。また“学びの場所”ハワイで民族の多様性や地球規模の環境問題に触れます。学びの中で自ら考え、コミュニケーションツールとしての英語をどんどん使っていきます。

体験するから英語が自分のものに。

内容を英語で学ぶこと、より本物に近い体験をしながらその英語表現を身につけていくこと。これが四天王寺小学校の英語教育です。



通常授業

英語で
たくさん体験
します

四天王寺小CLIL

教科を
英語で学びます

英語体験 (週5時間)

イングリッシュ モジュール

英語を確実に
定着させます



四天王寺小CLIL

音楽・体育・プログラミング・ドラマ(創作活動)などを英語で行い、教科の内容と英語を同時に学習します。この四天王寺小CLILの授業では、教科の内容を理解する手段としての「英語」が大変重要な存在になります。

通常授業

外国人教員と専門教員によるオールイングリッシュの授業では、さまざまな活動を行い、体験を積み重ねます。体験の中で子どもたちは、内容や課題に向き合います。それらに近づいていく手段が「英語」なのです。

イングリッシュモジュール

朝の15分間を使って通常授業の反復練習はもちろん、学年に応じた課題(リーディング、ライティング、フォニックス等)に取り組んでいます。



6年間の英語カリキュラム

中学入試から大学入試、さらに将来も見据えて、聞く、話すはもちろん、読む、書くの4技能をバランス良く学習。真のコミュニケーション力、英語をツールとして活用する力を備えることができます。

1～2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
CEFR A1～A2下位レベルをめざす				
音声としての英語に慣れ、自己表現を始める	「聞く・話す」から「聞く・話す・読む・書く」へ	4技能を使って、自分の思いを伝え合う	自分の思いや意見を「話す・書く」ことで表現する	バランスのとれた4技能に
課題設定プロジェクト		海外研修(ハワイ)		ホームステイ(ハワイ) [※]

●CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)は、言語能力を評価する国際指標です。
※希望制

児童・保護者の声



足立 涼久くん(令和2年度3年生) 英検2級取得

授業中、みんなで意見を出し合って、英語で発表しあう時が楽しいです。いろいろな種類のプリントをしている時に、お友だちに聞かれたことに答えられたら嬉しくなるし、教えてもらいたくなります。英語で物語を作るのも楽しく、最初は短いお話しか作れなかったけど、少しずつ長い文章が作れるようになり、嬉しいです。これからは、書くことも話すことも、もっとできるようになりたいです。校外学習で英語の施設に行き、英語表現の仕方を学べて楽しかったです。お友だちとハワイに海外研修に行けるようになるのが、楽しみです。

保護者様

普段何気なく耳にする駅や施設での英語のアナウンスが聞き取れていることに驚きました。また、英語の絵本を妹に読んであげている姿を目にすることがあります。学校生活の中で英語を聞く機会が多いこと、友だちと一緒に、楽しく英語に触れ、役立つ英語力がついているなど思っています。これからの時代、様々な場面で英語を使うことが求められると思います。英語が上手になり、多くの国の方と打ち解けてほしいと願っています。いつか海外へ出かけ、見聞を広げてもらいたいと考えています。

塾との連携

入学後、人としての基礎・基盤をしっかり築きあげた5・6年生は、中学受験期を迎えることになります。

四天王寺小学校では担任の手厚い指導を前提に、進学指導の基本に人間教育をおく大手進学塾「日能研」との連携をはかります。中学受験という大きなチャレンジを安心して迎えらるよう全力でサポートします。

日能研とは

日能研は、全国に157教室を展開する中学受験に特化した進学塾です。コンセプトは「未来への学び」。子どもの学びたい気持ちを大切にし、中等・高等教育はもちろん、生涯を通じて学び続ける子どもを育てます。これは、四天王寺小学校の教育理念と通じる部分です。連携では、日能研の高度な教材や解法を元に、本校教員と受験教育のプロが独自のカリキュラムを作成。膨大かつ正確なデータを共有し、進路指導に活用します。



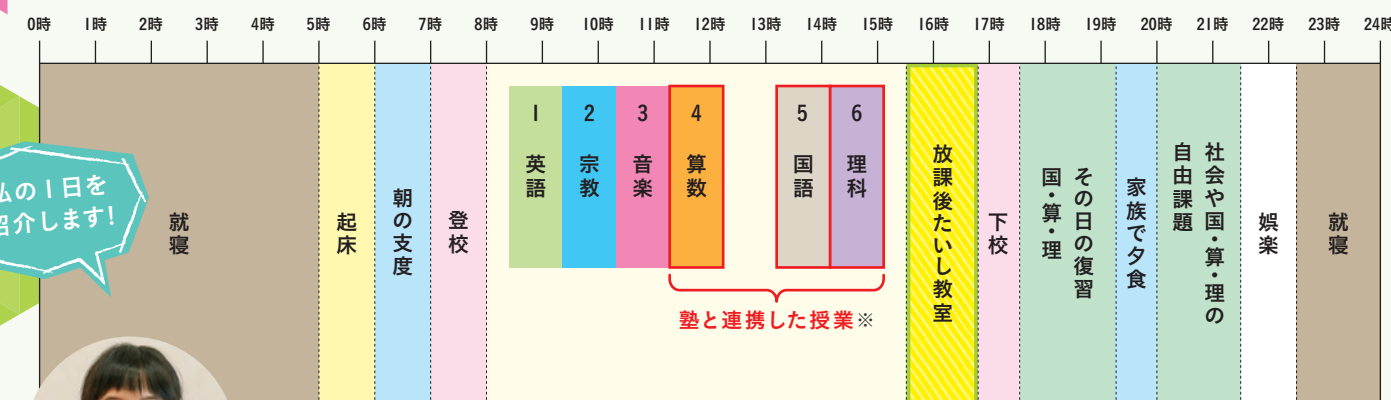
チーム・ティーチング(5・6年生)

受験対策を知り尽くした日能研の講師と、子どもの個性を知り尽くした本校教員とが寄り添い、その子に合わせて指導。復習やテストも手厚くサポートします。

進路指導

日能研の持つ最新の受験・進学情報の提供を受けます。志望校について、苦手克服について等、子ども一人ひとりに合わせた細やかな進路指導を行います。

四天王寺小学校の1日



※週に3日、塾と連携した授業を実施。



四天王寺中学校在学
田中 葵衣さん
(令和4年度卒業)

●放課後たいし教室

「その日学んだことをその日のうちに。」放課後に宿題を行いながら、わからない所を先生に質問できます。次の日に疑問をできるだけ残さないことで、次の日からの学びをスムーズにします。(無料)

▶アフタースクールにて日能研による「学習塾講座」(詳しくはP14をご覧ください)

▶充実したカリキュラム

低学年から授業時数を多く取り、基礎・基本の力をしっかり養います。また、総合的な学習の時間や英語の時間を1年生から設けています。高学年になるにしたがって、探究型学習の授業で論理的な思考力を育み、5年生から塾とのチーム・ティーチングによって問題を確実に解く力を養います。

5・6年生の国語・算数・理科のおよそ半日が日能研とのチーム・ティーチング

低学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	宗教	特活	総合	英語
1年生	364※1	—	170	—	102	68	68	—	102	34	34	34	112※3
2年生	375※2	—	210	—	105	70	70	—	105	35	35	35	115※4

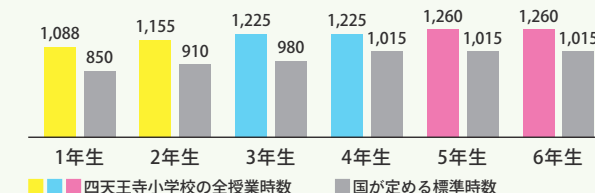
中学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	宗教	特活	総合	英語
3年生	340※2	70	210	105	—	70	70	—	105	35	35	70	115※4
4年生	305※2	105	210	105	—	70	70	—	105	35	35	70	115※4

高学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	宗教	特活	総合	英語
5年生	270※2	100	245	140	—	50	50	60	90	35	35	70	115※4
6年生	270※2	105	245	140	—	50	50	55	90	35	35	70	115※4

※1. 内ブックタイム(昼の読書)58 ※2. 内ブックタイム60 ※3. 内イングリッシュモジュール44 ※4. 内イングリッシュモジュール46 → P.16参照

▶国の定める標準時数との比較

国の定める標準時数よりも多い授業時数を確保。基礎・基本の確かな定着とともに中学受験に向けた学習を行います。



児童・保護者の声



江見 琴さん(令和3年度5年生)

3年生の2月から「学習塾講座」に通っています。漢字や計算が得意になって、お勉強が楽しくなりました。中でも「育成テスト」が2週間に1回あり、習った単元の復習になって、しっかりと身につきます。5年生からは学校の授業でも塾の授業がはじまりました。内容も難しくなったので、復習して身につけたいです。受験勉強をがんばって、いろいろなことに興味を持ち、キラキラ輝いている中学生になりたいです。不思議に思ったこと、疑問に感じたことをとことん調べて、知識を増やしていきたいです。

保護者様

「学習塾講座」では普段から気心の知れた仲間と一緒に受講しているので、積極的に参加できています。特に目に見えて伸びたと感じるのは計算と漢字です。毎日続けていくうちに短時間で正確に解けるようになってきました。この基礎学力は、今後の全ての土台になると確信しています。小さな成功や失敗を積み重ねて、力を身につけてほしいです。今、学んでいることは、その体験の繰り返しで、疑問を持ち、考え、学習の中での成功体験をどんどん増やして、自信を持ってほしいと思っています。



アフタースクールには、放課後に学べる
充実した講座があります。
講座の受講を通して豊かな体験ができ、
楽しい時間を過ごすことができます。

また、宿題や自主学習の
サポートもしていますので、
安心して預けいただけます。

充実した アフタースクール



放課後時間も有意義に。

放課後

📖 学習系講座 🏆 スポーツ系講座 🎨 文化・芸術系講座 (下記講座は令和5年度実施分)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
ジュニア講座 14:20 ～ 15:30 毎週木曜日 (1・2年生)	宿題・自主学習 1～4年生	宿題・自主学習 1・2年生	宿題・自主学習 1年生	ジュニア・サイエンス e-トレーニング そろばん入門 おもしろ算数教室 エンジョイ英語 英検5級準備 宿題・自主学習 3年生	全学年 授業のため 開講講座なし

集団下校15:40 または、お迎え

アフター I 講座

15:45
～
16:55

英語入門 (1・2年生対象)	英語経験 (1・2年生対象)	英検5級	卓球(初心者)	英検3級
卓球(初心者)	剣道(初心者)	英検4級	バドミントン (初心者)	英検準2級
マナー教室	茶道	書道	クラシックバレエ (初心者)	囲碁(初心者)
e-トレーニング	チアダンス(初心者)	e-トレーニング	将棋(初心者)	剣道(初心者)
中学受験講座 :社会 (5・6年生対象)	e-トレーニング	ストリートダンス (初心者)	e-トレーニング	e-トレーニング
		——学習塾講座—— 3年生 国語/4年生 算数	そろばん教室	
			中学受験講座 :社会 (4・5・6年生対象)	

集団下校17:10 または、お迎え

アフター II 講座

17:05
～
18:15

英語入門 (2・3年生対象)	英語経験 (2年生以上対象)	イングリッシュ ライティング	卓球(経験者)	英検3級
卓球(経験者)	剣道(経験者)	英検4級	バドミントン (経験者)	英検2級
e-トレーニング	茶道	書道	クラシックバレエ (経験者)	囲碁(経験者)
	チアダンス(経験者)	e-トレーニング	将棋(経験者)	剣道(経験者)
e-トレーニング	ストリートダンス (経験者)	e-トレーニング	e-トレーニング	e-トレーニング
		——学習塾講座—— 3年生 算数/4年生 国語		

集団下校18:20 または、お迎え

延長預かり

最長19:00まで

宿題・自主学習

集団下校18:50 または、お迎え

日能研による 「学習塾講座」

5年生以降の日能研との連携授業に向けて、アフタースクールで3・4年生の希望者を対象に「学習塾講座」を開講しています。※3年生リードコース・4年生本科コース(国・算)と同じ内容を放課後に学校内で学ぶことができます。学校内で3年生から受験対策ができます。

3・4年生 国語・算数
毎週水曜日

児童・保護者の声

瀧本 伶くん(令和2年度2年生)



1年生の時から剣道と囲碁の講座に通っています。お母さんが「やってみたら。」と言ってくれたので始めてみることにしました。やってみると、とても楽しくてずっと続けて通っています。剣道は夢中になって竹刀を振ることができ面打ちも楽しいです。囲碁は、お友だちとの対局が好きです。勝ったり負けたり、嬉しかったり悔しかったりと楽しく過ごしています。コロナが落ち着いたら茶道講座にも通いたいです。前に少し茶道をしていた時、とても集中してお茶を点てることができたので、また講座で体験したいです。

保護者様

子どもが純粋に剣道と囲碁を楽しんでいることが何より嬉しいです。「素振りをすると気分がすっきりする。」と、ステイホームの時も庭で竹刀を振っていました。また、囲碁のように座ってじっくり考えることにも楽しさを見出したようです。自宅で宿題をする日も、「宿題自主学習タイム」のように短時間で集中して取り組めるようになりました。今後は様々な経験を重ねて自分の道を見つけてほしいと願っています。アフタースクールでの上級生との交流などの経験も、将来に役立ててほしいと思います。

四天王寺小学校の1日

8:15 登校



毎日決まった時間に、近鉄南大阪線・大阪阿部野橋駅、古市駅発の電車で教員が乗っています。藤井寺駅からは通学路に教職員や有志の保護者が立ち、安全確保や交通指導を行い、見守ります。

8:20~8:25 礼拝・朝の会



8:25~8:40 イングリッシュモジュール



10:25~10:40 パワーアップタイム



天然芝のグラウンドで全校児童がおもいきり体を動かし、遊びます。また、なわとびなど体力づくりにも力を入れています。学級や学年のみんなとあそぶことで、友だち同士のつながりも深まります。

10:45~11:30
3時間目
11:40~12:25
4時間目

12:25~13:00
給食

授業風景



12:25~13:00 給食



給食は校内の給食室で作る「自校調理」。安全であたたかいメニューを毎日食べられます。入学時に栄養士と相談し、除去食などアレルギー対応も行っています。

15:40~ 下校・アフタースクール



1年生から3年生までは、藤井寺駅まで学級ごとに教員と集団下校。アフタースクールは最長19時までお預かりが可能です。

▶ 1週間の献立例

教員と栄養士が献立を協議し、食育の観点からも充実した献立づくりを図っています。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
■ご飯 ■焼き魚 ■コロッケ ■酢の物 ■味噌汁 ■牛乳	■ちらし寿司 ■鶏の照り焼き ■菜の花のおひたし ■お吸い物 ■ひなあられ ■牛乳	■パン ■タンダーチキン ■小松菜のソテー ■マカロニスープ ■ブルーベリージャム ■牛乳	■ご飯 ■鮭の塩焼き ■切り干し大根の煮物 ■甘酢きゅうり ■味噌汁 ■牛乳	■ご飯 ■さわらの照り焼き ■ささみの竜田揚げ ■和風サラダ ■さつまいも汁 ■牛乳	■メロンパン ■おにぎり など
■エネルギー 743kcal ■たんぱく質 23.6g ■脂質 28.1g	■エネルギー 635kcal ■たんぱく質 29.4g ■脂質 18.2g	■エネルギー 681kcal ■たんぱく質 27.7g ■脂質 27.7g	■エネルギー 581kcal ■たんぱく質 30.4g ■脂質 13.6g	■エネルギー 773kcal ■たんぱく質 32.7g ■脂質 31.7g	

13:15~13:25
清掃



13:30~13:45
ブックタイム



給食・掃除後は読書の時間です。毎日、本に触れることで、読書習慣を身につけます。

13:00~13:15
昼休み

13:15~13:25
清掃

13:30~13:45
ブックタイム

13:50~14:35
5時間目
14:45~15:30
6時間目

15:30~15:40
帰りの会

15:40
下校
アフタースクール

制服

春夏

秋冬

夏服着用期間
6~9月

冬服着用期間
10~5月
(5・10月は移行期間)



体操服



サブバッグ



クラブ・委員会活動

クラブ・委員会活動は4年生以上が対象です



■屋外運動クラブ
 ■屋内運動クラブ
 ■ダンス
 ■音楽
 ■プログラミング
 ■科学
 ■家庭科
 ■将棋
 ■図工
 ■たいし合唱団
 (課外活動クラブ)



■児童会
 ■新聞
 ■図書
 ■放送
 ■給食
 ■集会
 ■保健
 ■体育
 ■美化



運動会



サマースクール

音楽発表会



たいし子どもまつり



かるた(百人一首)大会

卒業式

- ▶ 涅槃会
- ▶ 授業公開週間
- ▶ 視聴覚行事
- ▶ 学園創立記念式典
- ▶ 修学旅行
- ▶ 探究学習発表会
- ▶ 日本漢字能力検定(1~5年生)

- ▶ 始業式
- ▶ かるた(百人一首)大会

- ▶ 成道会
- ▶ 終業式

- ▶ たいし子どもまつり

- ▶ 卒業生を送る会
- ▶ 卒業式
- ▶ 修了式

- ▶ 入学式
- ▶ 新入生授戒会
- ▶ 始業式
- ▶ 仏誕会(花まつり)

- ▶ 授業公開
- ▶ 校外学習

- ▶ 運動会
- ▶ ガレリアコンサート
- ▶ 1年生宿泊学習

- ▶ セタ集会
- ▶ 終業式
- ▶ サマースクール

- ▶ 夏休み
- ▶ 海外研修(4~6年)
- ▶ 始業式

- ▶ 夏休み作品展
- ▶ 音楽発表会
- ▶ 授業公開

- ▶ 校外学習
- ▶ スポーツテスト

年間行事

※主要な年中行事

宿泊学習

1年生

学校で1泊。サイエンス、プールなど、友達と過ごすあつという間の2日間です。



2年生

京都方面で1泊。嵐山散策、天龍寺や水族館見学など体験満載の宿泊学習です。



3年生

和歌山方面で2泊。高野山での坐禅体験やフルーツ狩り、醤油作りなど和歌山の自然と文化を探究します。



4年生

ハワイで4泊。現地の児童・学生とのコミュニケーションを通して、英語力を発揮します。



5年生

滋賀・京都方面で2泊。延暦寺で修行体験、琵琶湖の自然学習、京都で文化体験など多種多様な活動を行います。



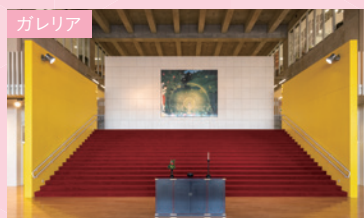
6年生

修学旅行として鳥羽・大阪方面に2泊。真珠出しや鰹節削りの体験や水族館などを見学し思い出作りをします。



施設紹介

天然芝のグラウンドや各教科の実習室、多目的教室など、学びやすさ・過ごしやすさを追求した施設を備えています。





四天王寺小学校の覚悟

いまをともに生きる子どもたちは、どのような時代に生まれ、育ち、どのような時代を生き抜くのでしょうか。IT機器に囲まれ、AI進化を礼賛し、グローバルな利便性と効率の向上に価値がおかれ、安楽への欲望に駆りたてられて祖先の歴史を忘却し、私的な自己に閉じこもることを是とするのでしょうか。

四天王寺小学校は推古元年（西暦593年）、聖徳太子によって創設された人間修養の場「四天王寺敬田院」を淵源とし、太子の大乗仏教の御教えを教育の根本とする学校です。「利他と和」に集約されるこの精神は、現代という時代のなかで、ますますその教育的価値を高めるものとなっているというのが、子どもたちと向き合うわたしたちの実践魂です。

もとより教育は、社会や時代の状況と無関係なものではありません。太子ご自身、遣隋使を派遣されるなど当代きっての国際人でもありました。倭＝和の国の文化にアイデンティティを見だし、グローバルに発信、交流できる人材養成は「敬田院」の伝統を引き継ぐ本校ならではの課題である、これがわたしたちの誇りであり使命なのです。

これからも誰も予測しえない大きな社会変動のなか、主体的に課題をひき受け、個人の尊厳に裏づけられたコミュニティを適切にかたちづくり、より人間らしい人間として時代をのり越え、きり拓いてゆく—そんな人間を育てたい、その覚悟はできているのか、この問いかけに、わたしたちはわたしたち自身を賭けます。

時代を超える。ひとよ、育て。



建学の精神

き え かつごう だんなく しゅぜん そくしょう む じょうだい ほ だいしよ
帰依渴仰 断悪修善 速証無上大菩提処

聖徳太子は、推古元年（西暦593年）に四天王寺を創建し、敬田院とされました。その設立の精神は「帰依渴仰 断悪修善 速証無上大菩提処」であり、それは、全ての生きとし生けるものが、仏教に帰依し、深く信じ、悪を断ち、善を修め、速やかに仏の悟りを得て、その境地に達することのできる場所を意味します。また、敬田院と同時に、国家の基礎であり、仏教の重要な教えである慈悲行の実践の場所として、施薬院・療病院・悲田院を設立して四箇院とされました。敬田院で研鑽を積んだ人材が、他の三院の運営に関わり、平和で人々が幸せに暮らせる国づくりに尽力しました。その敬田院の精神を建学の精神として、大正11年（西暦1922年）に聖徳太子1300年御忌記念を機として、学校法人 四天王寺学園は創立されました。

創立以後、聖徳太子のご偉業の中から、三経義疏（勝鬘經義疏・維摩經義疏・法華經義疏）を撰述されたことを受け、特に勝鬘夫人・維摩居士を範とした教育を打ち出し、また聖徳太子が制定された十七条憲法に準拠して学園訓を制定しました。十七条憲法の第一条「和を以て貴しとなす」に象徴される「和の精神」により、道

徳観・倫理観を涵養し、勉学・スポーツ等において自己を徹底して磨く教育を実践してきました。社会には時代ごとに国内外を問わずあらゆる課題が存在しますが、その課題解決のために、利他の心を起こし、磨き上げた自己の知識・技能をもって、人々に寄り添える人材を育成することが本学園の使命であります。



創立者 初代校主 吉田源應大僧正

～学園訓～

一、和を以て貴しとなす

一、四恩に報いよ

四恩とは

国の恩

父母の恩

世間の恩

仏の恩なり

一、誠実を旨とせよ

一、礼儀を正しくせよ

一、健康を重んぜよ

沿革

学校法人四天王寺学園は、初代校主 吉田源應大僧正が大正11年の聖徳太子1300年御忌記念事業に際し、当時の世相に鑑み社会に資する女性の育成を目的に敬田院事業の実践たる場として、天王寺高等女学校を創立されたことに始まります。

推古元年（593）4月	聖徳太子が四天王寺敬田院を創設
大正11年（1922）4月	天王寺高等女学校設立
昭和22年（1947）4月	学制改革に伴い、四天王寺中学校設立（女子）
昭和23年（1948）4月	学制改革に伴い、天王寺高等女学校を四天王寺高等学校と改称（女子）
昭和32年（1957）4月	四天王寺学園女子短期大学設置
昭和42年（1967）4月	四天王寺女子大学設置 四天王寺学園女子短期大学を四天王寺女子短期大学と改称
昭和56年（1981）4月	四天王寺女子大学を四天王寺国際仏教大学と改称（男女共学） 四天王寺女子短期大学を四天王寺国際仏教大学短期大学部と改称（女子）
昭和59年（1984）4月	四天王寺国際仏教高等学校・四天王寺国際仏教中学校設置（男子・全寮制）
平成2年（1990）4月	四天王寺国際仏教高等学校・四天王寺国際仏教中学校を四天王寺羽曳丘高等学校・四天王寺羽曳丘中学校に改称

平成6年（1994）4月	四天王寺羽曳丘高等学校・四天王寺羽曳丘中学校（通学制導入）
平成9年（1997）4月	四天王寺羽曳丘中学校（男女共学）
平成12年（2000）4月	四天王寺羽曳丘高等学校（男女共学）
平成15年（2003）4月	四天王寺国際仏教大学大学院設置 四天王寺国際仏教大学短期大学部（男女共学）
平成20年（2008）4月	四天王寺国際仏教大学・四天王寺国際仏教大学短期大学部・四天王寺国際仏教大学大学院を四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部・四天王寺大学大学院と改称
平成21年（2009）4月	四天王寺学園小学校設置
平成26年（2014）4月	四天王寺学園中学校設置（男女共学）
平成28年（2016）3月	四天王寺羽曳丘中学校閉校
平成29年（2017）4月	四天王寺学園高等学校設置（男女共学） 四天王寺学園小学校を四天王寺小学校と改称
平成31年（2019）3月	四天王寺羽曳丘高等学校閉校
令和2年（2020）4月	四天王寺学園高等学校・四天王寺学園中学校を四天王寺東高等学校・四天王寺東中学校と改称



学校法人 四天王寺学園 ～小学校から大学までの総合学園です～

四天王寺大学（共学）

文学部

■日本学科 ■国際コミュニケーション学科

社会学部

■社会学科 ■人間福祉学科

教育学部

■教育学科

[学校教育コース、 幼児教育保育コース]

経営学部

■経営学科

[公共経営専攻、企業経営専攻]

看護学部

■看護学科

四天王寺大学大学院（共学）

■人文社会学研究科人間福祉学専攻 [博士前期・後期課程]

■看護学研究科看護学専攻 [博士前期・後期課程]

四天王寺大学短期大学部（共学）

■保育科

■ライフデザイン学科

四天王寺高等学校（女子）

■文理選抜コース ■文理コース

■文化・スポーツコース

四天王寺中学校（女子）

■英数Sコース ■英数コース

■医志コース ■文化・スポーツコース

四天王寺東高等学校（共学）

■Iコース ■IIコース ■IIIコース

四天王寺東中学校（共学）

■特進コース

■S特進コース

四天王寺小学校（共学）



四天王寺大学／四天王寺大学大学院／
四天王寺大学短期大学部



四天王寺高等学校／四天王寺中学校



四天王寺東高等学校／四天王寺東中学校



四天王寺小学校

安心・安全と健康への配慮

- ▶ 警備員を24時間配置し、児童登校後は校門を施錠し、外部から校内には立ち入れないようにしています。また、校舎外周には、防犯センサーとカメラを設置し、外部からの侵入者の監視を行っています。
- ▶ 登校時は教職員と保護者の方とで最寄りの駅からの要所で安全を確保。3年生までは、教職員と集団で下校しています。
- ▶ 児童は登下校の校門通過時刻をメールで配信するICタグを携帯します。このシステムは臨時休校や学校行事の変更など、緊急連絡としても活用しています。
- ▶ 毎朝の健康チェックをはじめ、保健指導を通して、安心・安全な学校生活をサポートします。
- ▶ 校務センター（職員室）・体育館・警備員室にAEDを設置し全教員が講習を受けて、緊急の事態に備えています。
- ▶ 災害時に備え、防災訓練（火災、地震、台風）を行っています。
- ▶ 教室や校内には、非常ベルを設置し、全教員がPHSを携帯し、万一の時は警備員や教職員が駆けつけます。
- ▶ 緊急地震速報の受信装置をはじめ各種警報を一元管理しています。
- ▶ 停電時には、非常用電源の確保をしています。
- ▶ 災害時に備え、全児童の3日分の保存食や水に加え、簡易トイレ等を備蓄しています。
- ▶ 交通安全教室、防犯教室、薬物乱用防止教室を実施しています。



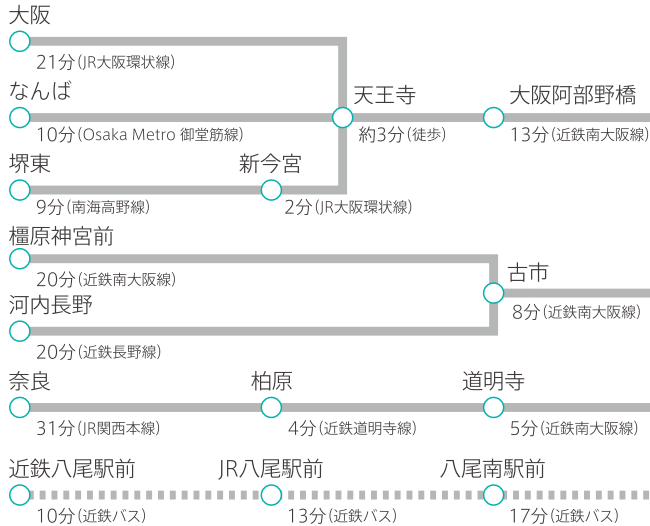
スクールカウンセラーが常駐しています。



四天王寺小学校にはスクールカウンセラーが常駐。勉強や学校生活で困ったこと、友だち、先生とのかかわり、家庭での悩みなどを子どもたちがいつでも相談でき、一人ひとりを親身に支えます。また、保護者からの相談も可能です。

アクセス

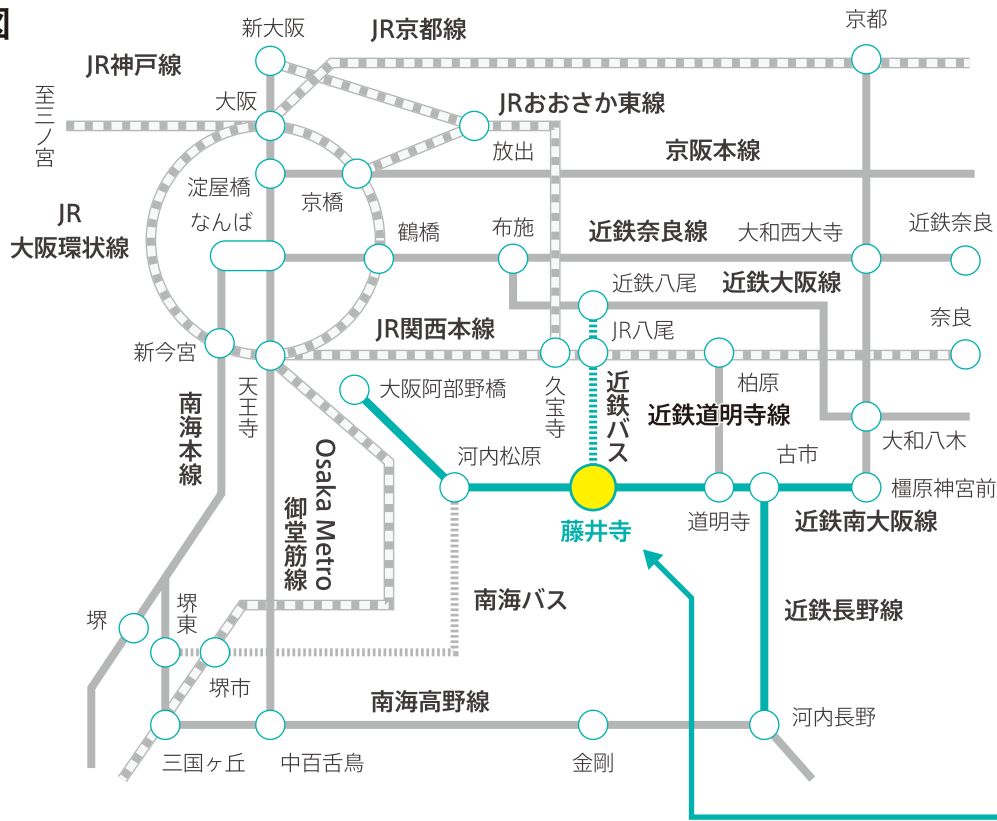
主な場所からの四天王寺小学校への所要時間



お車での所要時間

- ◎堺東駅から……約30分
 - ◎金剛駅から……約35分
 - ◎布施駅から……約35分
 - ◎和泉中央駅から……約40分
 - ◎王寺駅から……約30分
- ※校内の駐車場利用可(申請制)

路線図



四天王寺小学校

〒583-0026 大阪府藤井寺市春日丘3丁目1番78号
 TEL : 072-937-4811 (代表) FAX : 072-937-4813
 近鉄南大阪線「藤井寺」駅 徒歩約3分
<https://www.shitennoji.ac.jp>

最新情報を随時配信!



四天王寺小学校
公式Instagram

SHITENNOJI_PRIMARYSCHOOL

